



平成 26 年 4 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 白 鳩
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 池 上 勝
(コード番号：3192 東証 J A S D A Q)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 服 部 理 基
(TEL. 075-693-4609)

東京証券取引所 J A S D A Q への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 26 年 4 月 23 日に東京証券取引所 J A S D A Q に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【個別】

(単位：百万円・%)

項目	決算期	平成 26 年 8 月期 (予想)			平成 26 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (実績)		平成 25 年 8 月期 (実績)	
			構成比	対前期増減率		構成比		構成比
売 上 高		3,535	100.0	19.7	1,706	100.0	2,953	100.0
営 業 利 益		163	4.6	31.2	80	4.7	124	4.2
経 常 利 益		150	4.3	27.6	70	4.1	118	4.0
当期（四半期）純利益		92	2.6	35.3	39	2.3	68	2.3
1 株 当 たり 当 期（四半期）純利益		27 円 12 銭			12 円 41 銭		21 円 33 銭	
1 株 当 たり 配 当 金		—			0 円 00 銭		0 円 00 銭	

- (注) 1. 当社は連結財務諸表及び四半期連結財務諸表を作成しておりません。
2. 平成 25 年 8 月期（実績）及び平成 26 年 8 月期第 2 四半期累計期間（実績）の 1 株当たり当期（四半期）純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。平成 26 年 8 月期（予想）の 1 株当たり当期純利益は公募株式数（570,000 株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。
3. 平成 25 年 11 月 29 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。上記では平成 25 年 8 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期（四半期）純利益を算出しております。
4. 平成 26 年 8 月期の配当金につきましては、現時点では未定であります。



平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年4月23日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東
 コード番号 3192 URL http://www.shirohato.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 服部 理基 TEL 075(693)4609
 四半期報告書提出予定日 ー 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の業績（平成25年9月1日～平成26年2月28日）

(1) 経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	1,706	—	80	—	70	—	39	—
25年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	12.41	—
25年8月期第2四半期	—	—

- (注) 1 当社は平成25年8月期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成25年8月期第2四半期の数値及び平成26年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
- 2 当社は平成25年11月29日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、平成26年8月期第2四半期の1株当たり四半期純利益は当該株式分割が当事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、平成26年8月期第2四半期においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	2,060	298	14.5
25年8月期	2,005	258	12.9

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 298百万円 25年8月期 258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年8月期	—	0.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	—	—

- (注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2 平成26年8月期の期末配当予想額については、現時点では未定であります。

3. 平成26年8月期の業績予想（平成25年9月1日～平成26年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,535	19.7	163	31.2	150	27.6	92	35.3	27.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年8月期2Q	3,200,000株	25年8月期	3,200,000株
② 期末自己株式数	26年8月期2Q	－株	25年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年8月期2Q	3,200,000株	25年8月期2Q	－株

(注) 1 当社は、平成25年8月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数（四半期累計）」を記載しておりません。

2 当社は平成25年11月29日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) (セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果により、企業収益や雇用情勢が改善傾向にあるなど景気は緩やかな回復基調となりましたが、消費税引上げに伴う駆け込み需要に対する反動の影響が懸念される等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社におきましては、顧客満足度の向上を図るため、引き続き品揃えの拡充と自社ロジスティックの精緻化を進めるとともに、インターネットショッピングモールにおいて各種営業施策を展開してまいりました。また、海外事業戦略を加速するべく、「天猫国際」(Tmall.hk) (中国)において出品点数の増加を図る一方、自社のグローバルサイトを開設、さらに楽天のグローバルサイトである「Rakuten.com.sg」(シンガポール)にも出店いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,706,902千円、営業利益は80,719千円、経常利益は70,176千円、四半期純利益は39,726千円となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、2,060,130千円となり、前事業年度末と比較して55,110千円の増加となりました。

流動資産は1,136,195千円となり、前事業年度末と比較して78,141千円の増加となりました。その主な増加要因は、商品の増加(前事業年度末より52,902千円増加)によるものであります。

固定資産は923,934千円となり、前事業年度末と比較して23,030千円の減少となりました。その主な減少要因は、減価償却による建物(純額)の減少(前事業年度末より11,719千円減少)によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、1,761,415千円となり、前事業年度末と比較して15,383千円の増加となりました。

流動負債は947,681千円となり、前事業年度末と比較して45,556千円の増加となりました。その主な増加要因は、買掛金の増加(前事業年度末より75,349千円増加)によるものであります。なお、短期借入金の405,000千円の増加と、1年内返済予定の長期借入金の400,000千円の減少は、効率的かつ機動的な資金調達をしたことによるものです。

固定負債は813,733千円となり、前事業年度末と比較して30,173千円の減少となりました。その主な減少要因は、長期借入金の減少(前事業年度末より26,666千円減少)によるものであります。

（純資産）

当第2四半期会計期間末の純資産合計は298,714千円となり、前事業年度末と比較して39,726千円の増加となりました。その主な増加要因は、利益剰余金の増加(前事業年度末より39,726千円増加)によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ13,367千円増加し、217,746千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは55,957千円の増加となりました。

その主な増加要因は、税引前四半期純利益70,176千円、減価償却費32,429千円を計上したこと及び仕入債務の増加94,151千円によるものであります。また主な減少要因は、たな卸資産の増加59,540千円、法人税等の支払額53,662千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは13,317千円の減少となりました。

その主な減少要因は、基幹システム改良や自社のグローバルサイト構築に伴う無形固定資産の取得による支出10,895千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは29,272千円の減少となりました。

その主な増加要因は、短期借入金の増加額405,000千円によるものであります。また主な減少要因は、長期借入金の返済による支出426,666千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月期の業績につきましては、消費税増税前の駆け込み需要及びその反動による減少が見込まれます。当社では業績への影響があると予想しており、顧客満足度の向上を図るため、引き続き品揃えの拡充と自社ロジスティックの精緻化を進めるとともに、インターネットショッピングモールにおいて各種営業施策を展開してまいります。

以上を踏まえ、平成26年8月期の業績予想につきましては、売上高は3,535,944千円（前年同期比19.7%増）、営業利益は163,092千円（前年同期比31.2%増）、経常利益は150,705千円（前年同期比27.6%増）、当期純利益は92,382千円（前年同期比35.3%増）を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	205,879	221,346
売掛金	292,133	292,524
商品	485,739	538,642
貯蔵品	12,182	18,819
前渡金	720	281
前払費用	8,470	10,443
繰延税金資産	33,392	33,204
未収入金	22,813	24,370
その他	321	184
貸倒引当金	△3,599	△3,621
流動資産合計	1,058,054	1,136,195
固定資産		
有形固定資産		
建物	464,669	464,669
減価償却累計額	△50,633	△62,352
建物（純額）	414,036	402,316
構築物	17,244	17,244
減価償却累計額	△5,242	△6,302
構築物（純額）	12,001	10,942
機械及び装置	3,446	3,446
減価償却累計額	△1,607	△1,796
機械及び装置（純額）	1,838	1,650
車両運搬具	1,720	1,720
減価償却累計額	△1,719	△1,719
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	45,561	45,760
減価償却累計額	△31,171	△33,862
工具、器具及び備品（純額）	14,389	11,898
土地	394,082	394,082
リース資産	39,741	39,741
減価償却累計額	△15,760	△18,157
リース資産（純額）	23,980	21,583
有形固定資産合計	860,330	842,473
無形固定資産		
ソフトウェア	42,490	45,960
ソフトウェア仮勘定	7,560	—
リース資産	748	—
無形固定資産合計	50,799	45,960
投資その他の資産		
保険積立金	20,335	20,335
出資金	813	813
差入保証金	5,047	5,171
敷金	5,830	5,830
破産更生債権等	9,955	8,277
長期前払費用	590	448
繰延税金資産	1,151	1,182
貸倒引当金	△7,887	△6,558
投資その他の資産合計	35,836	35,500
固定資産合計	946,965	923,934
資産合計	2,005,020	2,060,130

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	102,875	121,237
買掛金	120,691	196,040
短期借入金	—	405,000
1年内返済予定の長期借入金	453,333	53,333
リース債務	6,338	4,009
未払金	87,521	81,039
未払費用	23,587	18,717
未払法人税等	55,279	31,617
未払消費税等	22,938	6,102
預り金	7,327	2,300
賞与引当金	16,934	21,135
返品調整引当金	534	665
ポイント引当金	2,719	3,092
その他	2,044	3,390
流動負債合計	902,124	947,681
固定負債		
長期借入金	693,333	666,666
リース債務	17,217	15,200
長期未払金	27,687	24,381
役員退職慰労引当金	104,898	106,709
資産除去債務	770	775
固定負債合計	843,907	813,733
負債合計	1,746,031	1,761,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,000	130,000
資本剰余金		
資本準備金	120,000	120,000
資本剰余金合計	120,000	120,000
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	7,488	47,214
利益剰余金合計	8,988	48,714
株主資本合計	258,988	298,714
純資産合計	258,988	298,714
負債純資産合計	2,005,020	2,060,130

(2) 四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	1,706,902
売上原価	987,108
売上総利益	719,794
返品調整引当金繰入額	130
差引売上総利益	719,663
販売費及び一般管理費	638,943
営業利益	80,719
営業外収益	
受取利息	1
債務勘定整理益	424
協賛金収入	462
助成金収入	120
雑収入	604
営業外収益合計	1,613
営業外費用	
支払利息	5,645
株式公開費用	3,333
コミットメントフィー	2,857
雑損失	319
営業外費用合計	12,155
経常利益	70,176
税引前四半期純利益	70,176
法人税、住民税及び事業税	30,293
法人税等調整額	157
法人税等合計	30,450
四半期純利益	39,726

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	70,176
減価償却費	32,429
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,307
受取利息及び受取配当金	△1
支払利息	5,895
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,657
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△59,540
仕入債務の増減額 (△は減少)	94,151
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,200
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,811
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	373
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	130
未払金の増減額 (△は減少)	△5,477
その他	△24,931
小計	116,253
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△6,635
法人税等の支払額	△53,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,957
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△199
無形固定資産の取得による支出	△10,895
その他	△2,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△426,666
短期借入金の増減額 (△は減少)	405,000
リース債務の返済による支出	△4,345
割賦債務の返済による支出	△3,259
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,272
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,367
現金及び現金同等物の期首残高	204,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	217,746

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。